

令和 3 年 4 月 27 日

広島大学の丸山史人教授が代表で「2021 年日本国際賞
平成記念研究助成」を獲得しました

「日本国際賞平成記念研究助成」(<https://www.japanprize.jp/index.html>) は、今後目指すべき世界を実現するために、先端的で社会的にインパクトのある研究提案とさまざまな研究分野の専門家をコーディネートできる若手人材の発掘を目的とし、人文・社会系、理工学系を問わず、各々の知見を持ち寄って、協働して解決に取り組む試みを支援しています。

今回、代表 丸山史人 教授（学術・社会連携室）と藤吉奏 助教（学術・社会連携室）と京都大学、京都精華大学、広島工業大学、酪農学園大学との学際チームにより応募した「空気中に漂う微生物とうまく付き合うための新しい暮らしづくり」が採択されました。

（参考）<https://www.japanprize.jp/subsidy.html>

本プロジェクトは、「浮遊微生物の吸引による感染症やアレルギー疾患が問題となっている。最新計測技術を駆使した微生物・浮遊物質の動態、人の行動様式から住宅設計までを統合的に把握し、安全、安心な住環境構築策を提案する。」というもので、その最新状況、成果については、以下で常時発信していきます。

<https://mge.hiroshima-u.ac.jp>

<https://www.facebook.com/MicrobGenoEcol/>

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 環境遺伝生態学分野

丸山 史人

TEL:082-424-7048 FAX:082-424-7048